

三方よし！近江日野田舎体験



皆さん、田舎体験はご存知ですか？

都市部の方を中心に海外の方も含めた多くの生徒たちが町に田舎体験に来られており、その人数はこれまでに31,000人を超え、町の人口21,010人（令和4年6月1日現在）を大きく上回っています。

この2年間は、新型コロナウイルス感染症の影響により、活動を中止していましたが、生徒を迎えるだけでなく、受入家庭の皆さんがさまざまな事業に取り組んでおられます。

三方よし！近江日野田舎体験とは

町にある豊かな自然、農林商工業、ここで暮らす人々の日常の暮らしなどの体験・交流を通して、受入家庭の生き様や誇りを、体験者である生徒たちに伝える人間教育であると考えています。「共通体験を通じた交流」を最大の目的としており、各受入家庭の仕事や生活に合わせた体験プログラムを受入家庭がインストラクターの役割を担い、生徒たちに人と自然や人と人との関わり大切さ・すばらしさ・心の豊かさとは何かを伝えています。

近江日野商人の「三方よし！」の教えにならい、「受入家庭（売り手）に自信と誇りの回復を！体験参加者（買い手）に心からの感動を！日野町（世間）に人的・経済的活性化を！」を合言葉に、三方よし！近江日野田舎体験に関わる人々に田舎体験を通じた心高まる交流に取り組んでいます。



体験参加者（買い手）

田舎体験をすることで、自然に寄り添った生活を経験することができます。また、夕食の食材調達を兼ねた農作物の収穫や、伝統料理作りなどのさまざまな体験や、受入家庭の方だけではなく、地元の方との交流を通して、新たな発見をしたり、学んだりすることができます。



三方よし！

受入家庭（売り手）

受入家庭の方向けに開催されるさまざまな講習会は日常の暮らしにも役立つ内容となっており、スキルアップにもつながります。

意見交換会も行っているため、受入家庭の方同士の受け入れ時の疑問や不安解消を図ることもできます。

日野町（世間）

田舎体験の受け入れを行うことで、地元商店の活性化や家庭菜園を始める方が増えるなど、農村振興、町内の郷土料理などの文化の継承につながります。

受入家庭を 募集しています！

興味を持っていただいた方、受け入れをしてみたいという方は、下記の事務局までご連絡ください。活動内容や受け入れの流れなどについて説明させていただきます。私たちとともに、未来のある子どもたちの育成・地域の発展にご協力ください。

(事務局) 三方よし！ 近江日野田舎体験

(一社)

近江日野交流ネットワーク

日野町河原一丁目1番地
(日野町役場商工観光課内)

☎0748-52-6562

✉ inakataiken@omi-hino.jp

体験参加者



ものづくり体験

竹細工体験、よもぎ餅作り、豆腐作りなど



農業体験

稲刈り、田植え、お茶摘みなど

各受入家庭によってさまざまな体験ができます。

受入家庭



スキルアップ研修

ものづくり研修、アレルギー講習会など



意見交換会

受け入れに関する体験などを共有し、受入家庭同士の交流を図っています。



田舎体験だけではなく、 さまざまな活動をしています！



町内事業者との連携

町内事業者から体験参加者へ町の農産物について説明いただくなど、活動を進めています。

(写真はJA(農業協同組合)による近江米の説明)



地域貢献活動

受入家庭の方が育てた野菜を県内の大学生への食糧支援として配布しています。



すまいる・あくしょん事業

町内の小学生と親子を対象として、町の5つの天然記念物を巡るツアーを開催しました。